

「気象予報士かんたん合格テキスト<実技編>」 正誤表 第1刷

書籍の内容に誤りのあったことを、本書をお買いあげいただいた読者の皆様および関係者の方々に謹んでお詫びいたします。

(2020年8月14日更新分)

p.17 「表1-2 現在天気記号の説明」の「90」の「9」

誤	強い雷電、雹、氷霧、または雪霰を伴う
正	強い雷電、雹、氷霰、または雪霰を伴う

p.307 「1. はじめに」の下から5行目



誤	このような機構で日本海側の地方では
正	このような気候で日本海側の地方では

(2019年7月25日までの正誤表)



p.9 下から9行目

誤	ダウン雲バーストなどの
正	ダウンバーストなどの



p.20 表1-4「CM 中層雲」上から2行目

誤	
正	

p.17 表1-1「現在天気記号(100種類)」の70-1

誤	
正	

p.20 表1-4「CM 中層雲」上から3行目

誤	
正	

p.20 表 1-4 の右側 コード番号 1,2

誤	CU 積雲
正	Cu 積雲

p.34 「■前線帯に対応する雲の解析」の上から 1 行目

誤	200km～500km
正	200km～300km

p.36 「⑤下層の雲の雲形解析に可視画像は有効」の上から 1 行目

誤	積雲・層雲・積雲や層積雲・層積雲や層雲を解析するときは、
正	「積雲」、「層雲」、「積雲や層積雲（積雲が多く両者混合雲）」、「層積雲や層雲（層積雲が多く両者混合雲）」を解析するときは、

p.62 下から 2 行目

誤	上昇流域で水蒸気が凝結して発生した。
正	上昇流域で水蒸気が昇華して発生した（雲が氷晶雲の場合）。

p.71 (6) の上から 3 行目

誤	朝の最低気温も弱いながらも放射冷却の影響で熱帯夜が解消することが内陸部で多くなります。
正	弱いながらも放射冷却の影響で、朝の最低気温も下がり、熱帯夜が解消することが内陸部で多くなります。

p.71 (8) の上から 1 行目

誤	近畿地方上空には
正	日本海には

p.74 「■850hPa の気温と地上気温の関係」の上から 1 行目

誤	気温減率 $0.65^{\circ}\text{C}/100\text{m} \times 1,500\text{m} = 9.3^{\circ}\text{C}$ となり約 9.3°C 、概ね 10°C 程度低く
正	気温減率 $0.65^{\circ}\text{C}/100\text{m} \times 1,500\text{m} = 9.75^{\circ}\text{C}$ となり、概ね 10°C 程度低く

p.84 「(3) 850hPa 気温と風の解析」の下から 3 行目

誤	「低気圧の進行方向前面（東側）」で
正	「低気圧の進行方向前面（東側）」で

p.94 (2) 上から 1 行目

誤	+300×10 ⁻⁶ /s
正	+311×10 ⁻⁶ /s

p.101 下から 4 行目

誤	卓越波高が一致しており、
正	卓越波向が一致しており、

p.102 上から 6 行目

誤	約 2.5m のやや高い波高となっています。
正	2m 近い波となっています。

p.115 上から 1～3 行目

誤	天気図には 20kt 毎の等風速線が表示されていますから、これらの分布から風速の極大域に着目します。図 3-5 では、80kt の等風速線の中で風速が 80kt 以上と最も強い領域です。
正	一般的な極東アジア天気図には 20kt 毎の等風速線が表示されています。下の図 3-5 の天気図では等風速線を 20m/s 毎に引いてあります。いずれにしても、等風速線分布から風速の極大域に着目します。図 3-5 では、等風速線の中で風速が 80m/s が最も強い領域です。

p.120 図 3-10 赤字の「P 領域」

誤	P 領域
正	Q 領域

p.120 図 3-11 「等温線集中帯」の左上の赤字の「P」

誤	P
正	Q

p.150 下から 2 行目 選択語句

誤	高潮・落雷・乾燥
正	高潮・雷・乾燥

p.154 下から2行目 選択語句

誤	高潮・落雷・乾燥
正	高潮・雷・乾燥

p.163 上から15行目

誤	今回の事例も初期時刻では500hPaのトラフは四国の南海上にあります。
正	今回の事例では、初期時刻において地上低気圧は四国の南海上にあります。

p.174 「④不安定現象」の下から2行目

誤	暖候気は短時間強雨や降雹、
正	暖候期は短時間強雨や降雹、

p.230 下から3行目

誤	曇り一時雨
正	曇一時雨

p.282 「学習アドバイス」の1行目

誤	この位置から地上前線はさらに50～150kmくらい南側に地上前線が位置します。
正	この位置から地上前線はさらに50～150kmくらい南側に位置します。

p.305 問4(1) 解答欄

誤	C: 輪 島 _____ D: 館 野 _____
正	C: 館 野 _____ D: 輪 島 _____

p.317 上から2行目

誤	本州の南南岸付近
正	本州の南岸付近

p.319 (1) の解答例

誤	C: 輪 島 ④ D: 館 野 ①
正	C: 館 野 ① D: 輪 島 ④

p.323 「(1) 予想の解説」の「■空欄①」の上から1行目

誤	6日9時(日本時)の予想天気図を
正	5日21時(日本時)の予想天気図を

p.326 問 4 (1)

誤	C : 輪 島 _____④_____ D : 館 野 _____①_____
正	C : 館 野 _____①_____ D : 輪 島 _____④_____

p.341 問 3 (2)

誤	(2) 波浪解析図 (図 7) および波浪予想図 (図 8) を参照して、
正	(2) 波浪解析図 (図7) を参照して、 「および波浪予想図 (図 8) 」を削除

p.341 問 3 (2) の表 下から 3 行目 左の列

誤	波高予想 [1m 単位]
正	波高 [1m単位]

「予想」を削除

p.346 (2) の表 下から 3 行目 左の列

誤	波高予想 [1m 単位]
正	波高 [1m単位]

「予想」を削除

p.363 (2) の解答例の表 下から 3 行目 左の列

誤	波高予想 [1m 単位]
正	波高 [1m単位]

「予想」を削除

p.396 下から 7 行目

誤	850hPa と気温と
正	850hPa の気温

p.406 (1) 上から 1 行目

誤	・東海沖・名瀬
正	・東海道沖・名瀬

p.407 図 A-2

誤	オホーツクオ海
正	オホーツク海

以上